

ウェルビーイングの向上について 「幸せ人口1000万実現会議」

資料2

県民の幸せ実感を上げるにはどうしたらいいか

前回会議の 主な発言

意識高い系な人たちがばかりに焦点を当てるのではなく、身近にいる普通の人々が幸せを感じられるようにすることが大事

前回会議の 後の動き等

ブランド総合研究所の最新の都道府県「幸福度」ランキングにおいて、富山県の順位が前年の39位から47位に低下（R7.11月調査、R8.2月発表）



県の取組み の方向性

「富山ならではの幸せ」を、県民に広く共有することによって、日常の身近な幸せや地域の魅力を再認識できる機会を創出し、幸せ実感の向上につなげる